

(概要版)

# 音楽づくりにおいてイメージした思いを表現できる指導の工夫

—思考・判断を助ける三種類のシートを活用して—

長期研修員 新井 敦子

## 音楽づくりにおける課題

### 児童の実態

音楽って、どうやってつくるの？



つくった音楽は、どうやって楽譜にすればいいの？

### 学習指導要領では…

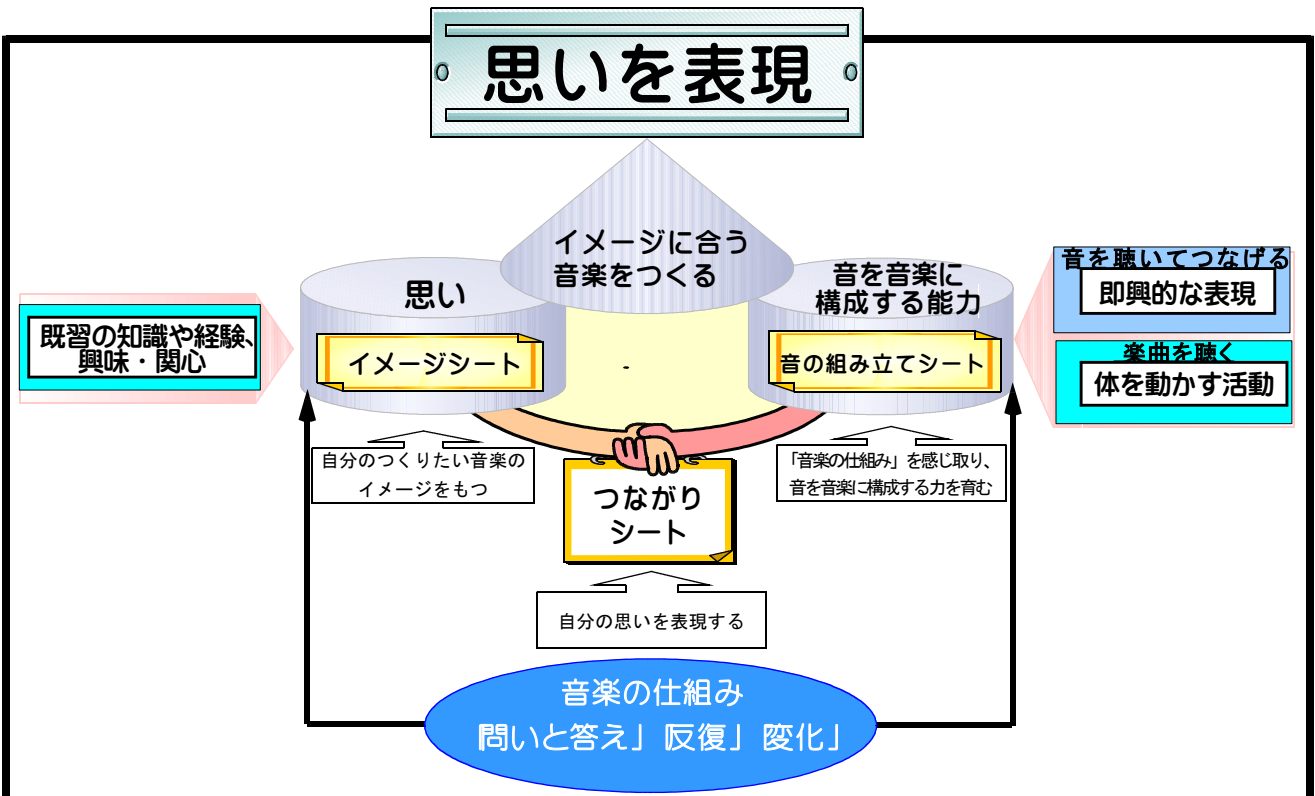
音楽の仕組み」を手掛かりにして、児童が思いや意図をもって音楽をつくることを重視

### そこで…

## 思考・判断を助ける三種類のシートを活用して

イメージした思いを表現できる指導の工夫を図りました。

## 思いを表現



### 「音楽の仕組み」とは？

小学校学習指導要領音楽編では、「音楽の仕組み」を手掛かりとして音楽づくりをすることとある。「音楽の仕組み」は、表現及び鑑賞に関する能力を育成する上で共通に必要なものとして新たに示された **共通事項** に含まれる指導項目の1つである。

研究の概要  
4年（全6時間）

# 思いを表現

## 音楽づくり

イメージに合う2小節のふしをつくる

問いと答え



波の様子を  
のふしで表そう！



- 音は、「ミソラドレ」に限定する。
- リズムは、「♪♪♪」と「♪♪♪♪」を基本とし、イメージに合わせてこれらを分割する。

2小節のふしを基に、音楽を構成する

問いと答え

反復

変化



○カードを組み合わせたたり移動させたりしながら音楽を構成する。



○カードの色は「問いと答え」を『水色と白』、「変化」を『黄色』、「反復」を『もとのカードと同色』とする。

つながりシート

イメージに合うまとまりのある音楽をつくる

問いと答え

反復

変化

「音楽の仕組み」を手掛かりとして、イメージした思いを表現できた児童



- ・自分の思いどおりの曲ができてうれしかったです。また自分で音楽をつくってみたいです。
- ・最初は、自分で音楽がつくれるか心配でしたが、かわいい花がそよそよゆれている感じの音楽がくれたと思います。

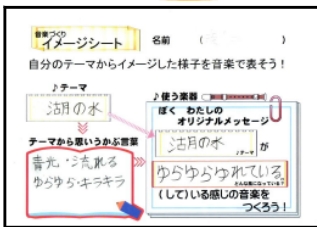


## 思い

テーマは、  
「湖の水」にしよう！



○総合的な学習の時間で学んだことから、テーマを考える。



イメージシート

「青光、流れる、ゆらゆら、キラキラ」

○テーマから思い浮かぶ言葉を考える。

湖の水が、ゆらゆらゆれている感じの音楽をつくろう！



○つくりたい音楽のイメージを明確にする。

既習の知識や経験、興味・関心

## 音を音楽に構成する能力



音楽づくり 音の組み立てシート 名前( )		
曲名	感じ取れた 音の組み立て	音の組み立てを使って、即興的に 音をつなげてみよう！
見よ、ゆはは隔る	合 話	できたよ、きつぽう
シンコ ペーテッド クロック	くいかえし	できたよ、きつぽう
きらきら星 変奏曲	へんれん	できたよ、きつぽう

音の組み立てシート



○「問いと答え」「反復」「変化」を使って、友達の音に即興的につなげることがことができる。



(例)「変化」

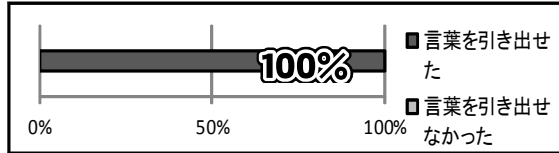
体を動かす活動

即興的な表現

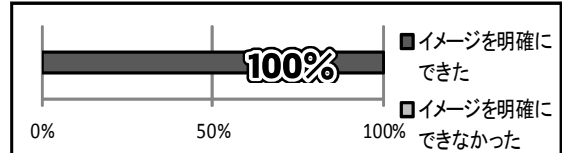
# 思考・判断を助けるシートの有効性

## イメージシート

テーマから思い浮かんだ言葉が引き出した割合



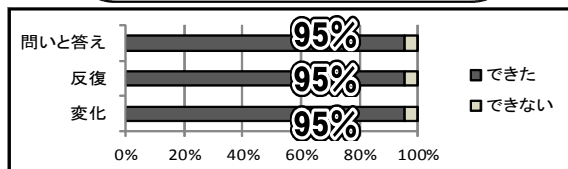
つくりたい音楽のイメージを明確にできた割合



テーマから思い浮かぶ、様子を表す言葉を引き出すことによって、つくりたい音楽のイメージを明確にすることができた。

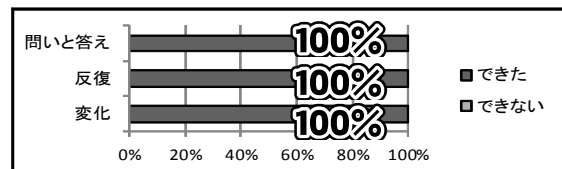
## 音の組み立てシート

「音楽の仕組み」にかかわる部分で体を動かす活動ができた割合



児童に馴染みがあり、楽曲の構造から「問いと答え」「反復」「変化」が聞き取りやすいものを選んだため、これらを感じ取ることができた。

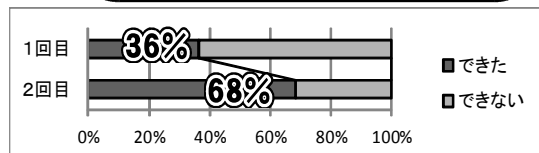
即興的に音をつなげる活動ができた割合



使う音を3音に限定したことや、友達と確認し合う活動を取り入れたことは、即興的に音をつなげる活動に有効であった。

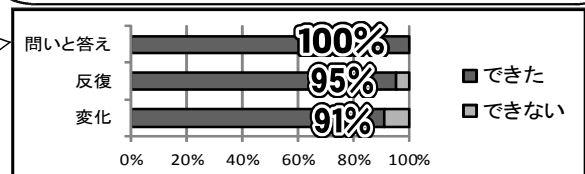
## つながりシート

「問いと答え」を手掛かりとしてまとまりのある音楽ができた割合



「問いと答え」を手掛かりとして終止感を意識したまとまりのある音楽をつくることとした。1回目は、個人で音楽を構成し、2回目は、友達同士で検討し合った後、再構成した結果である。

思いを表現するために「音楽の仕組み」を活用できた割合



「イメージシート」と「音の組み立てシート」の活用によって身に付けた「音楽の仕組み」を手掛かりとして、「つながりシート」を作成することは、思考・判断しながらイメージした思いを表現することに有効であった。「問いと答え」は100%の児童が活用でき、その中の68%が終止感を意識して音楽づくりを行うことができた。

## 研究のまとめ

### 成果

音楽づくりにおいて、思考・判断を助ける三種類のシートを活用したことは、イメージした思いを表現するために有効であった。

### 課題

音楽づくりにかかわる基礎的な能力を発達段階に応じて身に付けることができるよう、系統性のある指導計画を作成し、中学校での「創作」につながるようにする。

問い合わせ先 群馬県総合教育センター  
担当係: 高校教育研究係0270-26-9214(直通)